

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	全国胆道癌の後方視的観察研究
研究責任者	橋本拓哉
研究機関名	日本赤十字社医療センター
研究目的と意義	本邦における胆道癌(肝門部領域癌、遠位端肝癌、胆嚢癌、十二指腸乳頭部癌)症例の疫学調査を行う事により、これを元に胆道癌取り扱い規約の改定とともに国際対癌連合(UICC)が提案したTNM分類と病期分類の検証を行い、胆道癌に関する研究ならびに診療の進歩・知識の普及を図る。
研究方法	他施設(藤田医科大学消化器外科)が主研究機関となる多施設共同観察研究に協力します。主研究機関にて匿名化した登録資料を用いてデータベースを作成し、全生存期間、無病生存率をKaplan-Meier法にて治療成績の解析を行います。当院での該当症例に関する診療情報を登録するのみであり、その後の研究には当院は参加する予定はありません。当院では必要とされる観察項目(別紙参照)を、主研究機関より提供される電子媒体に入力し、それを主研究機関に送付することを行います。本研究は学会、論文などで公表される可能性があります。尚、これらの情報は診療録より抽出し、個人が特定されない形で解析されるので個人が特定されることはありません。また、研究に参加を希望されない場合に診療に不利益はありません。もし研究への参加を希望されない場合は以下まで御連絡ください。
問い合わせ先	日本赤十字社医療センター 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者:橋本 拓哉 TEL: 03-3400-1311 FAX: 03-3409-1604